

「北区新庁舎建設予定地の選定について」パブリックコメント実施結果

「北区新庁舎建設予定地の選定について」に対するパブリックコメントに寄せられた「ご意見の要旨」と「区の考え方」について、以下のとおり公表いたします。多くのご意見・ご要望をお寄せいただきありがとうございました。今後の検討の参考とさせていただきます。

意見提出期間 平成29年3月10日～平成29年4月10日

パブリックコメント内容の閲覧場所

総務課窓口、区政資料室、地域振興室、区立図書館、

区ホームページ、北区ニュース3月10日号

意見等提出者数 29 名

窓 口： 5 名

郵 送： 2 名

ファクス： 3 名

区ホームページ： 19 名

意見件数 64 件

- ・ご紹介するご意見は、プライバシーの関係上、いただいた住所、氏名は掲載いたしません。
- ・ご意見は、一人の方から複数のご意見をいただいたものもありますので、項目別に要旨としてまとめさせていただきました。

1. 新庁舎建設予定地を国立印刷局王子工場用地の一部とすることについて	
21 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・庁舎の新築・移転に賛成です。関東大震災クラスの震災や高齢化・人口減少のこと、日常的な行政の遅滞と空白も許されないことなどを考えると、可能な限り早期に、庁舎の新築・移転を実施する必要があると思います。 ・大変アクセスのいい場所が見つかった良かったと思っています。 ・現在地は土地的制約もあるので、現在地の比較的近隣の土地に庁舎を集約して建て替えることは妥当で、提案に基本的に賛成です。新予定地の近隣住民の意向を考慮した上で進めてください。 ・今までの庁舎とさほど離れていなく、駅やバス停からも近いので、とても良い場所だと思います。今まで王子駅を利用されていた方からすると、坂道を登るより、平坦な道の方が楽ですし、駅前近くで人も多いかと思いますが、いい場所だと思いますこの場所に賛成です。 ・印刷局用地への移転を嬉しく思います。できるだけ早い完成を願っています。 ・国立印刷局の国有地購入に賛成です。バス停の現在地周辺の確保をお願いします。田端新町からですと、非常時でも、溝田橋はありますが、坂は無いので、歩いてでも行けます。窓口が王子駅側にある現在の動線は維持して下さい。	このたび、改めて、現在地に建て替えた場合と、印刷局用地に建設した場合について、比較検討を行いました。 防災拠点、総事業費の面で現在地建て替えの方に優位性がありますが、利便性、まちづくり面、事業期間の面では印刷局用地の方に優位性があり、特に新庁舎建設中の仮庁舎用地を確保できる見込みがないこと、分散型庁舎を解消できないこと、また、お寄せいただいたご意見にもありまして、アクセスの良さや現庁舎老朽化による早期の建て替えの必要性等の理由により、総合的には印刷局用地の方が優位であると考えています。 今後、新庁舎建設基本計画策定の中で、区民の皆様のご意見を伺いながら、交通動線や防災面の配慮等について検討してまいります。

• 北区の新庁舎建設事業の国立印刷局王子工場用地利用案に賛成し、大いに期待しています。 • 消極的ではあるが容認せざるをえないと考えます。現庁舎の老朽化等を考えれば、適地さえあれば早急に新庁舎を建設し、そちらに移転するのが望ましいと思います。本来なら高台の水害の危険が低く、地盤の強固な土地を新庁舎建設予定地としていただきたいところですが、高台に適地がないため、同工場用地を選定することはきわめてやむをえないものと考えます。防災面の配慮と車両の動線の確保には留意していただきたいと思います。 • 新庁舎建設の件、ようやく王子駅前近くという良い場所に決まりそうでホッとしています。川のすぐそばでもあるので高床式にする、高台の現在地にも区役所の機能を残すなど、十分な対策をとっていただきたくお願いいたします。	
• 新庁舎予定地は、過去何度も水害に見舞われ、防災拠点としては、著しく不適切との認識です。仮設庁舎を新候補地に作り、本庁舎は現状建て替えが、防災拠点としてはベストな選択かと思われます。 • 庁舎は区民のシンボルであるとともに、区民の安心・安全を守る重要な施設です。低地に移転することは最も危険な選択であると考えます。確かに、現地に再建するとなれば仮庁舎が分散してしまい行政や仕事に支障をきたしますが、廃校となった区立小・中学校を利用することはできないでしょうか。また、敷地の狭小さが問題であるならば、高層化・渡り廊下の設置などで解決できないでしょうか。高台である現地で再建を強く希望します。	このたび、改めて、現在地に建て替えた場合と、印刷局用地に建設した場合について、比較検討を行いました。 防災拠点、総事業費の面で現在地建て替えの方に優位性がありますが、利便性、まちづくり面、事業期間の面では印刷局用地の方に優位性があり、特に新庁舎建設中の仮庁舎用地を確保できる見込みがないこと、分散型庁舎を解消できないこと等の理由により、総合的には印刷局用地の方が優位であると考えています。 防災拠点という点につきましても、印刷局用地は水害対策が必要ではありますが、垂直避難施設とすることが可能であることや、統合型庁舎とすることで、機動的な連携が可能となるなど、メリットとなる部分もあると考えています。 現在地建て替えとなりますと、仮庁舎用地が必要になってまいります。利用可能

• 新建設予定地よりも区役所の現在地に建て替えることに賛成です。今後、地震など相当程度災害が起きる可能性も大きいことを考えると、防災拠点として優位にある点は非常に意味があると思います。また、現在地を売却して相殺することを見込んで、現在地に建て替える方が、総事業費が40億円も安いことも大きいと思います。現在地を売却した後に何が作られるかも心配です。以上の点も考慮していただき、慎重に検討していただければ幸いです。 • 現在地での建て替えが良いと考えます。長年、利用された方（特に年長の方）が混乱しなくて良いと考えます。 • 現在の「国立印刷局王子工場用地の一部を北区新庁舎建設予定地」とする案について一部の修正を希望いたします。北区の多くの部分は荒川氾濫時の浸水想定区域とされており、当該用地はその浸水想定区域に含まれており、強靱な災害対策拠点としての機能に課題が残るものと考えます。交通アクセス、部署集約による効率化は移転時の重要考慮事項ですが、そうした経済的観点で測れない役所の本源的機能にも一定の配慮があるべきです。高台用地を前提に移転先を再検討するか、最低限の災害対策機能を有する部分において現行庁舎用地に区役所機能を残すことを要望いたします。	な学校施設跡地等の見通しもなく、事業期間について考慮すると、現実的ではないと考えます。 事業費につきましては、印刷局用地の方が地価が高いため、土地の取得額と現在地の売却額に差額が出ますが、JRからのアクセス等利用価値の高まりを考慮すれば、妥当であると考えます。 今後、新庁舎建設基本計画策定の中で、区民の皆様のご意見を伺いながら、交通動線や防災面の配慮等について検討してまいります。
• 「防災拠点」と「総事業費」という最も重んじるべき評価2つともマイナスというのは大きな痛手だと考えます。「利便性」「まちづくり」「事業期間」という目先の利益を優先し性急な判断をすることなく、長期的な費用対効果と区民の合意形成を踏まえた判断をくだしていただきたいと思います。	防災拠点という点につきましても、印刷局用地は水害対策が必要ではありますが、垂直避難施設とすることが可能であることや、統合型庁舎とすることで、機動的な連携が可能となるなど、メリットとなる部分もあると考えています。 事業費につきましては、印刷局用地の方が地価が高いため、土地の取得額と現在地の売却額に差額が出ますが、JRからのアクセス等利用価値の高まりを考慮すれば、妥当であると考えます。

• 分散型庁舎では、災害時にひとつふたつ庁舎機能を失っても他で代替できる余地があり全体が機能を失うことはありませんが、統合型庁舎では全機能が失われてしまいます。 • 印刷局用地周辺は、自動車交通量の多さ、高齢者には青の時間が短すぎる横断歩道、歩道橋等があるため、示された徒歩時間ほどアクセスが良いとはいえないと思います。 • 分散型庁舎のデメリットとされる来庁者の利便性については、担当職員が使える多機能端末やテレビ電話等で解消できると考えます。 • 国立印刷局王子工場用地を新庁舎建設予定地とすることには、「事業費と社会的価値の費用対効果の分析」、「水害を前提とした防災拠点機能の確保」、「王子まちづくり計画との一体化と区民参画」、「分散型と統合型の対等な比較評価」、「環境や風水害に関する十分な調査と対策」、「意見交換・ワークショップ等の区民参画機会の確保」について説明を果たす必要があると考えます。 • 防災を主目的としながら東日本大震災でも液状化が周辺で起きた様々な地盤の所を選ぶのは問題が多すぎると思います。 • 災害時、特に水害時は庁舎へのアクセスが悪くなり、一刻も早い罹災証明取得が必要な人の利便性が落ちると想定されます。	また、新庁舎建設基本計画の策定に向けては、お寄せいただいたご意見も参考に、今後とも区民の皆様のご意見をお聞きしながら、検討してまいります。
---	--

2. 財源について 4 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・豊島区や渋谷区の例に学び最低限の予算で新庁舎を建設すべきであると考えます。 ・国立印刷局王子工場用地利用案が、北区役所所在地利用案よりも、総事業費が大幅に上がっていることが心配です。できるだけ税金を使わない形で計画を進めていただきたいと思います。 ・新庁舎を建設するにあたり、財源は税金以外で賄っていただきたいと思います。 ・取得する土地を活用し、区は分割資産投資（アセットマネジメント）の親元となり資金調達し、保証はするが、区民税からの負担は最小限に止めるべきと考えます。	新庁舎建設に向けて、区では基金を積み立てており、平成 28 年度末現在の基金の残高は、90 億円となっています。この基金および地方債を活用し、一般財源の金額を抑制するとともに、地方債償還額が財政運営へ大きな影響を及ぼさないよう検討します。また、現庁舎の敷地につきましては、売却し、新庁舎建設の財源として充てていく予定です。
3. 新庁舎の建物・構造等について 14 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・税務署、法務局、社会保険、年金事務所など一緒に合同庁舎にさせていただきたいと思います。 ・区役所機能だけではもったいないと思います。 ・地震対策には万全を期してもらいたいと思います。たとえコスト高になっても「免震構造」がよいと考えます。耐震構造では揺れによる内部の被害は防げないと思います。 ・北区においても新庁舎の建設にあたり防災対策として無線ケーブルを是非設置してほしいと思います。 ・高層ビルを建設し、低層 庁舎・高層 民間居住施設とするとよいと思います。 ・高層建物の周辺はビル風が不可避です。	新庁舎建設基本計画の策定に向けて、お寄せいただいたご意見も参考に、複合化や付加する機能についても調査検討してまいります。

バリアフリーの面からも低層庁舎が望ましいと考えます。 ・新庁舎に備えるべき機能として、高齢者でも分かり易いフロア配置、業務の拡大・縮小への融通性、災害時の柔軟性確保などをお願いしたいと思います。 ・新庁舎は、交通安全教育、区政教育等、全ての世代に向けての教育的な機関としての機能も果たすべきと考えます。 ・新庁舎においては、北区のことを日本国内のみならず、世界に発信できるように、区役所庁舎からアマチュア無線の通信ができるよう設備上の配慮を希望します。 ・基本理念に「安心・安全」を追加するとよいと思います。 ・新庁舎は「安心できる安全第一」で進めてもらいたいと思います。 ・陸路と水路の連携ができる施設になるとよいと思います。 ・商業施設やイベント施設などもあるとよいと思います。 ・最先端のもの程急速に陳腐化します。	
4. 新庁舎の防災面について 5 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・印刷局用地は、過去に大洪水になった記録も残っています。そのため、防水、防火、耐震・防火の複合防災対策に万全を期してもらいたいと思います。 ・計画地はハザードマップ上、現庁舎と比較しても厳しい場所であり、防災拠点としての庁舎になることを期待します。	防災拠点という点につきましては、印刷局用地は水害対策が必要ではありますが、垂直避難施設とすることが可能であることや、統合型庁舎とすることで、機動的な連携が可能となるなど、メリットとなる部分もあると考えています。 今後、新庁舎建設基本計画策定の中で、区民の皆様のご意見を伺いながら、防災面の配慮等について検討してまいります。

・備蓄倉庫の設置や各避難所への物流拠点にするなど、防災面での機能を重要視すべきと考えます。 ・個人情報等多くの守るべき情報の多い役所を垂直避難施設とするのは問題が多すぎると考えます。 ・ハード面の対応だけでなく、避難訓練やマニュアル整備などソフト面の対応も必要であると考えます。	
5. 新庁舎計画の進め方について 14 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・新庁舎と民間施設との一体的に整備するような手法、民間事業者の活用など検討すべきと思います。 ・王子駅と絡めて総合的改革をお願いします。 ・特に朝夕の明治通りの渋滞、バス停の位置を考えると、新庁舎の車の導入部分は重要であり、民地を含め柔軟に考える必要があると思います。 ・交通の面で、区民の利便性を図ったほうがよいと思います。 ・商店街との連携の促進や、川辺の環境を有利に活用することなど、区民財産の有効活用をすべきと考えます。 ・常日頃、ショッピングやイベント等で区民が気軽に行ける場所にしてほしいと思います。 ・首都高速公団との協業による収益改善等の新しい発想が必要だと考えます。 ・他区と比較し人気がないので、若い世代が居住したくなるような対策を盛り込んだ建物にしていだきたいと思います。また、周辺の緑化に配慮してください	周辺のまちづくりとの連携では、王子駅周辺のまちづくりの中で、新庁舎と周辺地域の総合的な計画を検討しています。新庁舎建設基本計画の策定に向けては、お寄せいただいたご意見も参考に、今後とも区民の皆様のご意見をお聞きしながら、検討してまいります。

い。 ・「予定地周辺の集合住宅について、現在の日照状況を劣化させない」ということが検討項目としてさらに加えられ、検討されることが不可欠と考えます。 ・堀船一丁目側から王子駅前繁华街（王子駅北口側）へ出るために、予定地を通り抜けられるようになれば、とても便利になります。 ・決定にかかわる委員、議員、職員は歩行不安定な人の状態を体験できる装具を身に付け、実際に高層建物周辺のビル風を体験すべきだと思います。	
・庁舎移転に関する検討委員会には各連合町会会長や隣接町会会長を参加させる等、取り計らってほしいと思います。 ・検討項目について優先順位を決め、各項目のデメリットをメリットに変える方策はあるか検討すべきと考えます。 ・区長直轄の専門部署の設置が必要だと考えます。	新庁舎建設基本計画の策定に向けては、お寄せいただいたご意見も参考に、今後とも区民の皆様のご意見をお聞きしながら、検討してまいります。
6. まちづくりについて 4 件	
ご意見の要旨	区の考え方
・王子駅は北本通りと明治通りで分断されており、将来の王子駅前のまちづくりを整備する視点で計画してほしいと思います。 ・王子駅前に人工地盤を造る等画期的な提案をして欲しいと思います。JRや地下鉄、都バス、国際興業、長距離バス等の協力を得て乗り場も人工地盤下に設け、新庁舎へのルートも出来ると大変助かります。音無川沿いの景観も大事にしたいと考えます。	お寄せいただいたご意見は、現在策定に向けて作業をすすめている「王子駅周辺まちづくりグランドデザイン」へのご意見として、参考にさせていただきます。

- 王子駅前、堀船地区等の一体感のある都市デザインが急務であると考えていました。利便性と商業施設の一体感は是非再考をお願いいたします。また、区民税を絶対無駄にすることのない環境に十分配慮したプランニングを切に希望いたします。 - 尾久の都電通りと同じように、都電路線部分を道路併用にして北区の中心としての機能性をこの機会に見直してほしいと思います。	
7. その他 2 件	
ご意見の要旨	区の考え方
庁舎跡地を芝生平地に整備し、普段は芝生公園として使用し、地震等、都市災害時にはヘリポートとして使用できるとよいと思います。	現庁舎の敷地につきましては、売却し、新庁舎建設の財源として充てていく予定です。なお、お寄せいただいたご意見につきましては、今後の公園整備を検討する際の参考とさせていただきます。
北区は財政が乏しいので、庁舎を全面的に建て替えるのはもったいないと考えます。耐震化リフォームで予算を節約してもらいたいと思います。	平成 21 年度には、学識経験者を中心とした「北区庁舎のあり方専門委員会」が設置され、新たな敷地で建て替えとする案に優位性があることが確認されました。また、その後、区議会において「北区庁舎のあり方検討特別委員会」が設置され、審議の結果、「改築を基本的な方向にする」ことが了承されました。区は、専門委員会及び特別委員会によるとりまとめ並びにパブリックコメントの結果を踏まえ、「庁舎のあり方に関する基本方針」を策定し、「改築を基本的な方向として、必要な対策・検討を行っていくものとする」ことを決定しました。 区としましては、この決定に従って、新庁舎建設に向けての検討を進めてまいります。